



2021-2022 Shari Rotary Club Bulletin

- 会長：野尻 勝規 ● 副会長：元木 誠二 ● 幹事：鈴木 市郎
- 創立：1963年10月5日 ● 例会日時：毎週水曜日 12:00～13:00
- 事務所：〒099-4112 斜里郡斜里町港町1 ● 例会場：ホテルグランテア知床斜里駅前
TEL(0152)26-7978 FAX(0152)26-7980 〒099-4112 斜里郡斜里町港町16-10
TEL(0152)22-1700
- 斜里 RC 事務局メールアドレス Sharirotary@peach.plala.or.jp

第 2861 回例会 2022 年 5 月 11 日 (水)

発行：会報・広報・雑誌委員会

点鐘：野尻 勝規 会長

司会：浦田 順子 SAA

1. ゲストおよびビジター紹介 ～野尻会長

- ・(有)北洋共同漁業部 取締役 伊藤 正吉氏

2. ローターソング ～国歌斉唱、奉仕の理想(唱和なし)

3. 会長の時間 ～野尻会長

- ・皆さん、こんにちは。

まずは、4月23日に起きました知床半島沖での海難事故ですが、事故発生から2週間以上が経過いたしました。14名の尊い命が失われ、未だ12名が発見されていない状況ですが、今も尚、海上保安部、自衛隊による捜索が続いております。GW期間中はウトロ漁組、斜里第一漁組の皆さんにも捜索にご協力いただき、休みを返上してのご協力をいただきました。

亡くなられた方のご冥福をお祈りすると共に、事故に遭われましたご家族に対しお悔やみ申し上げる次第でございます。

私も観光協会会長という立場で、事故後はウトロ支所に詰めておりまして、ご家族の説明会にも付いておりましたが、ご家族のお気持ちを考えますと本当に心が痛みますし、居たたまれない気持ちで一杯になりました。

まずは遭難者の発見を最優先としながらも、今後については観光事業者と安全面を見直すことを最重要課題とし、「知床斜里町」の信頼回復に努めていくしかない、今の段階では考えております。

今回の事故であらためて痛感したのは、経営者トップによる危機管理の責務です。

特にお客さんを相手にするお仕事や、従業員が事故や怪我の可能性のある業種の会社には「安全管理規定」を定めている企業もあると思います。

私の会社の場合は食品に関する「安全衛生管理規定」を定めているんですが、そういった会社の安全管理が「絵に描いた餅」になっていないか、会社トップの方は今一度見直していただきたいと思います。

今回の事故も、初動で経営者トップが何かしらの行動が起こせていれば、ここまでの事故になっていなかったのではという後悔の念もありますし、経営者トップは何か有事があった場合、決して楽観視せず、最悪の事態を念頭に置いて対処する責務があります。

事故はいつ何所で起きても不思議ではありません。大切なのは事故が起きた時の経営者トップによる適切な対処だということを是非皆さんも自分自身の会社を一度見直していただければと思います。

さて、5月は親睦委員会による「家族親睦オンラインバスツアー」の案内が行っていると思います。前回は島根県の「石見神楽」をオンラインで巡りましたが、今回は「ローマ・フィレンツェの旅」ということで、斜里 RC もいよいよ海外へ、ということでございます。

暗いニュースが多い中、少しでも会員の皆さんとの時間は楽しみを共有したいと思いますので、ご家族も含めて多くの参加をいただければと思います。



4. 幹事報告 ～鈴木幹事

- ・今月のロータリーレート～1ドル:130円

- ・皆様にご協力いただきましたウクライナ支援金は 41,000 円集まりました。ありがとうございました。
- ・6/18(土)に開催される「旭川東 RC 創立 50 周年記念式典」に参加希望の方は幹事までお申し出下さい。

5. 委員会、その他の報告 ～野尻会長

- ・樽見親睦委員長～5/28(土)の「オンラインバスツアー」の案内書を皆様にお配りしてありますので必要事項を記入して例会終了までに私まで提出していただきますようお願いいたします。

6. 本日のプログラム ～野尻会長

- ◆ゲスト卓話 (有)北洋共同漁業部 取締役 伊藤 正吉氏

《プロフィール》

- ・1971 年 4 月 20 日生(51 歳)
- ・(有)北洋共同漁業部 取締役
- ・斜里第一漁業協同組合 理事
- ・斜里中学校卒業後東海大学第四高等学校
(現 東海大学附属札幌校)入学、卒業
- ・斜里中学校バレー部で全国大会に出場し
高校へバレーボールで進学する。
(斜里バレーボール協会 理事長)



- 伊藤 正吉氏 ～「浜清掃」をするきっかけとなったのは、2014 年に体調を崩し札幌に入院しました。
一年半斜里から離れる生活をして札幌で静養をしながら毎朝豊平川に散歩に出かけました。ある日、その河川敷でゴミを拾う方を見かけました。
その瞬間、すごいなあ、自分は仕事もしないで時間があるのにひとつも拾ったことが無いなあ、そういえば斜里の海にもあんなにゴミが落ちているのに、ちょっと恥ずかしいなあ。
札幌の生活の中で、斜里や知床を考えた時に、知床は自然が売りなのに、ちょっとみんな意識が低いな、それに、観光客が多いのにあんな汚い海では恥ずかしいな、という想いがありました。そして斜里に帰ろう、帰って浜清掃をしようと思いました。

(その後、斜里に戻り漁業に従事、33 年目になる。

浜清掃活動は、現在年 2 回ほど会社として継続、その他漁協や個人的にも活動を続けている。
今後も浜清掃活動を続けていきたい。奇麗で魅力ある町にしていきたい…と語られていました。)

7. ニコニコ B O X ～樽見親睦委員長

- ・本人誕生祝～浦田、犬伏、田中、富樫、窪田 各会員
- ・奥様誕生祝～田中、藤枝、富樫 各会員
- ・結婚記念祝～今井、藤田(典)、窪田 各会員

8. 出席報告 ～豊島会員

- 本日出席～34 名中 25 名出席(出席率:73.5%)



☆ 幹事より次回例会の案内

- ・次回は 5/18(水)第 2862 回例会(藤 苑) 新旧役員・委員長引継ぎ、斜里 IM 準備について



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022 国際ロータリーのテーマ
奉仕しよう
みんなの人生を豊かにするために

斜里 RC 会長のテーマ
ロータリーを知り、その魅力を伝え、
奉仕の輪を広げよう